

●学校教育目標

心豊かでたくましく生き抜く人を育てる
～じりつと向上をめざして～

●めざす生徒像

- ・悩みや困りごとに向き合い、失敗を恐れず取り組み、自己有用感がもてる生徒
- ・主体的に取り組み、認め合い高め合いながら、学ぶ力を高める生徒
- ・地域に誇りを持ち、社会の一員としての生き方を追求する生徒

●教職員の姿勢

- ・生徒の良きモデルになる教職員
- ・生徒、保護者に寄り添う教職員
- ・生徒、保護者、地域の人に信頼される教職員



校訓 敬愛・自立・躍動

〈本年度の重点目標と具体的方策〉

★心通う生徒指導と教育相談の推進 (生徒指導部会、教育相談部会、いじめ対策委員会、校内研究推進委員会)

- ・すべての生徒が安心して学校生活を送れるよう、すべての教職員がいじめに対する基本認識を確かにして、「いじめを許さない」「いじめを見逃さない」という考えを徹底し、「早期発見」「早期対応」に努めていく。
- ・共感的理解を大切に生徒とのふれあいを図ったり、教育相談にかかるアセスメントや相談体制を充実させたりしながら、生徒が発するSOSのサインを見逃さず、内面の悩みや不安の把握に努め、きめ細やかな支援を進める。
- ・すべての教育活動を通して、生徒指導の3機能を生かした取り組みを実践することにより、誰もが安心していきいきと学べる集団づくりを進め、より良い生き方を考える心の教育を推進する。

★一人ひとりが個性を發揮し、相互に尊重される教育の推進 (人権同和教育推進委員会)

- ・不合理なことに気づき、差別をなくそうとする実践的態度を育成するとともに、違いを認め合い尊重する態度を培う。

★創意工夫を凝らした多様な集団活動や自治活動の展開 (学校行事検討委員会、校内研究推進委員会)

- ・各学級での班活動・係活動や、生徒自身が担う生徒会活動の活性化を図りながら、生徒の自己有用感や人間関係を築く力を高める。また、青少年赤十字(JRC)の態度目標「気づき・考え・実行する」の精神を大切にした活動を進める。

★生徒一人ひとりの学ぶ力の育成 (校内研究推進委員会、各教科等部会、初任者研修推進委員会)

- ・「主体的に学び、学びを実感できる授業を目指して～学習基盤としての集団づくりを踏まえた、主体性を育む探究的な教科指導の追求～」を研究主題に掲げ、校内研究を推進する。
- ・「わかる」を実感できる授業づくりをめざす。
- ・日頃の業務と関連付けた初任者研修やOJT研修をととして、相互に学び合い指導力の向上をめざす。

★個々の生徒の教育的ニーズや特性等を踏まえたきめ細やかな指導の充実 (特別支援教育部会)

- ・特別に支援が必要な生徒に対して、「個別の支援計画」を適切に作成し、その計画に基づき、校内全体できめ細やかな支援を充実させることにより、すべての生徒が個性を發揮し、自信をもてるようにする。
- ・ユニバーサルデザインの視点を含めた授業づくり、環境づくりをめざす。

★食育等の推進による基本的な生活習慣の確立 (食育推進・食物アレルギー対応委員会、学校保健委員会)

- ・望ましい食習慣や基本的な生活習慣の習得に向け、学校教育活動全体で取り組む。
- ・安全・安心な学校給食を提供するとともに、学校給食を活用した食育を進める。

★地域に誇りを持ち、社会の一員として生き方を深める学習等の推進 (「総合的な学習の時間」活性化プロジェクト)

- ・地域人材等を招聘して話を聞いたり、課題(問題意識)をもとに関係者にインタビューをして学びをまとめて発表したりする等、多様な学習を織り交ぜ、総合的な学習の時間を核として教科横断的に体系的な学習活動を展開する。
- ・守山市の魅力やまちづくりに携わってきた人々の取り組み・思い等にふれながら、郷土を愛し、地域社会の一員としてまちづくりへの参画意識を高める。さらには、社会生活における人と人とのかかわり方や生き方について考えを深める。
- ・「地域」の他に「共生」「環境」「キャリア」をテーマとして、総合的な学習の時間の学びを進める。「環境」に関しては、琵琶湖を題材とした環境学習を通して、持続可能な地球社会の在り方について考えを深め、SDGsの達成に向けた意識の高揚と実践的態度を育成する。



夢中!集中!!南中!!!

